

令和7年第6回玉野市教育委員会 会議録

I 期 日

令和7年4月4日（金）

II 会議時間

開会時間：15時00分

閉会時間：16時30分

III 出席委員

教育長 多田 一也

教育長職務代理者 横山 純子

委員 二宮 崇

委員 小野 文子

委員 板倉 宏

IV 欠席委員

V 説明のため出席した職員

教育次長 萱 哲司

教育総務課長 琵琶 学

学校再編推進課長 森 真志

学校教育課長 的場 佳代

就学前教育課長 片山 琢巳

社会教育課長 久富 真吾

（書記）遠藤 真由

VI 会議内容

1 開 会

2 前回会議録の承認

（1）令和7年第5回教育委員会会議（令和7年3月25日）の議決事項等について

教育長の報告：なし

議 事：玉野市立学校適正規模・適正配置検討委員会設置要綱の廃止について
他8件

協 議：玉野市未来の学校づくりプロジェクトチーム設置要綱の廃止について
他5件

報 告：令和6年度末人事異動について

（承認）

3 教育長の報告 年度当初あいさつ

4 議 事 なし

5 協 議

（1）令和7年度 教育委員による学校等視察の実施について（案）

（教育総務課長） 資料により説明

学校等の視察を、8つの候補日のなかで3日ぐらいを選んで実施したい。令和6年度から視察方法を見直して、視察校数を少なくして視察時間を長くしている。それから昨年度は、県内視察ということで岡山市立山南学園の義務教育学校に現地視察している。今回も何かテーマを決めてやっていけたらと思っている。

(二宮委員) 全体の流れとしては、去年の形、午前中に1校、午後に1校の方が学校の様子もよくわかって良かった。市内の小学校中学校で先駆的な取り組みをしているところは視察に行きたい。市外も去年は山南学園に行ったが、市外でも先駆的な取り組みをしているところは参考になると思うので、ぜひ協議できればと思う。

(板倉委員) 視察等については私も同意見で、市内外で先進的な取り組みをしているところがあれば伺いたい。一つ行きたいところは、鉾立小が休校になって、胸上小がどういう状況なのか行ってみたい。

(横山委員) 昨年度、市内を出て山南学園に行かせてもらって、とても有意義だった。可能であれば今年度も市外の視察をしたい。個人的には英語教育をもっと重視してほしいので英語教育、特色ある教育をしている学校があれば興味がある。昨年度に関しては、幼保がなかったので、幼稚園ないしは保育園の視察は復活しても良いと思う。荘内幼稚園、胸上鉾立がどうなのかは年度の後半でも行ってみたい。

(小野委員) 私も昨年山南学園に行ったのはとても良かった。ぜひ市外の統合した学校に行って、英語教育の取り組みであるとか、不登校の子の取り組みであるとか、しっかり聞いていけたらと思う。それから玉野市もタブレットを使う授業をどんどん進めているので、市外の学校もタブレットと紙媒体のバランスでどのようにしているのかということも知りたい。

(学校教育課長) 胸上小学校、ここは鉾立小が胸上小になって、新しい学校としてどういうふうな学校生活を送っているのか、ぜひ見ていただきたい。先進的な取り組みでは、不登校の問題の自立応援室を今年度、宇野中と荘内中に正規の職員を1名配置しているが、昨年度2校は行っているの、別のところがいいかとも思う。後閑小学校は今後を検討する上で、複式の実態、特に後閑小学校の状況というのを見ていただく意味はあるかなと思う。それから、山田中学校に教員が行って取り出し指導という新しい形の特別支援教育の推進・充実といったことを行っている。それ以外にも日比小であれば県の指定の多層的システムという、個に応じた指導というところで新しい色々な取り組みをしているので参考にさせていただけたらと思う。

(就学前教育課長) 荘内幼稚園の新入園児30名を予定していて、荘内南地区、荘内地区半々くらいの子どもになっており、ぜひご覧いただけたらと思う。あと今年度新たに「だれでも通園制度」を玉原認定こども園内で予定しているので、機会があればご覧いただければと思う。

(教育長) 全国的な新しい教育として、通常の学校の教育活動から外れた、オルタナティブスクールといった、近くでは福山市に「常石ともに学園」という日本の教育とは全く違うドイツやオランダでやっているような教育を国の指定を受けてやっている学校がある。これは1年から3年まで一緒に授業をして、4年から6年までが一緒に授業をする形で、教室ではなくてソファや、色んなところでやる。結構、需要があって、フリースタイルスクールもその一つ。

あと総社市の五つ星学園などは成功した事例で、英語特区といって総社以外の倉敷や高梁からも生徒を集めて、全校生徒の半分は市外という英語特区を視察するのも面白いかなと思う。
いくつか学校が出てきたが、このあたりで調整してもらおうということではよろしいか。

(教育総務課長) 調整してまた後日お示しする。

(2) 令和7年度 教育委員懇談会実施計画(案)について

(教育総務課長) 資料により説明

昨年度は実際に学校現場に行って、時間をとっていろいろな話を直接聞く形で行っている。今年度はこういったやり方がいいかご意見をいただきたい。

(多田教育長) 昨年は山南学園に行ったということで、一昨年は確か2回に分けて中学校・小学校から来ていただいて、プレゼン資料もしっかり作ってもらって説明してもらったのですが、いかがか。何か聞いてみたいテーマはありますか。

(二宮委員) 視察を重視して、現場に赴いてしっかり話を聞くということがより効果があるのかなということ、プレゼン資料を用意しないといけないし当日もこちらに来ていただいてということになると、負担を学校側にお願いをしないといけない。昨年の形が良かったと個人的には思っている。

(横山委員) 私も、昨年の形がわりと近い距離で話を聞くことができて良かった。教育委員会が考えていることと、学校現場で考えていることが違うこともあるということが分かったりして、すごく貴重な時間だったと思う。教育長から何か興味があるテーマというのを言われて、一つの意見として、『いじめ対応』がどういうふうになっているのかということは気になっている。現場では多様な問題があるのではないかなと思っている。いじめの認知件数とか内容とか今どのようになっているのか、学校や教育委員会の対応とか、課題であるとか、もし万が一重大事態に該当するような問題が起こった場合に、対応のプロセスってどのようになっているのかなというところがよく分からないので、テーマとしては興味がある。

(板倉委員) 学校の現状を知っていただくというのは良いことだと思うので、学校に行ってその時にいろいろな話が聞けるのであれば、いいかなと思う。

(萱次長) 寝屋川市がいじめに対して先進的な取り組みをしている。平たく言うと先生方がいじめ対策をするのではなく、市の中に別の部署を作って行政がいじめ対策をする。たとえば県外の行政、たとえばズームだとかそういった会議も決して不可能ではないと思っている。様々なやり方があると思うので、今後そうした取り組みも進めてみてはどうかと思う。

(小野委員) いじめというテーマが出ているが、今朝のニュースで熊本市が小学校の各教室に録画機能が付いているものを設置していくというのが話題になっていた。それだけいろいろな市が取り組んでいるという事例もあるようなので、玉野市も何か大きなことが起きる前に少し考えてみる必要があると思った。

(二宮委員) いじめというテーマが出ているので、視察の時に、いじめがメインテーマにはならないかもしれないが、学校でのいじめの現状や対策

というところも聞けるのであれば視察と一緒にいいかと思う。そこが難しいのであれば別のタイミングで懇談会というのがいいかと思った。

(多田教育長) 懇談会については、視察と含めてということでよろしいか。
(各委員) 了承

6 報 告 なし

7 そ の 他

(就学前教育課長) 宇野・玉地区における認定こども園の整備に係る説明会の日程をお知らせする。保護者には今月 21 日から 23 日の三日間、宇野幼稚園、宇野保育園、玉認定こども園の 3 園において開催する。開催時間は各園において登園後の時間または迎えの前の時間等で調整している。地区説明会は、5 月 20 日に宇野地区を対象として、メルカ内にある中央公民館において開催、21 日には玉地区の方を対象としてレクセセンターで開催を予定している。時間は 19 時からを予定している。

(学校再編推進課長) 令和 7 年度に準備委員会の設置を予定している。そのために、具体的には宇野中・玉中・日比中、それから山田中・東児中の中学校区を中心として 4 月から 5 月にかけて、PTA から、その次には地域という形で順次説明会を開催する。状況については随時教育委員会の中で報告する。

次回、教育委員会定例会は令和 7 年 4 月 24 日（木）14：00 から開催するので参集願う。以上で、令和 7 年第 6 回教育委員会を閉会する。

会議録調整者 書記 遠藤 真由

会議録署名委員 教育長 多田 一也

教育長職務代理人 横山 純子